

蒲生干潟の地形調査96 2024年5月

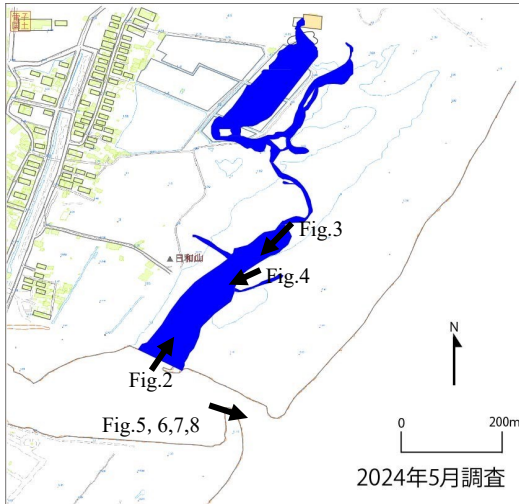


Fig.1 GPS簡易測量結果



Fig.2 潟湖全体の様子（南側からドローン撮影）



Fig.3 潟湖中央部の様子



Fig.4 潟湖中央部のカキ礁



Fig.5 七北田川河口砂州（ドローン撮影）



Fig.6 七北田川河口左岸（3/28撮影）



Fig.7 七北田川河口左岸（4/19撮影）



Fig.8 七北田川河口左岸（5/14撮影）

調査日 2024年5月14日（火）10:00～11:30 ※時刻5:58（潮位131cm） 満潮時刻13:59（潮位27cm）

Fig.1は、GPS簡易測量による5月14日の汀線である。今回の調査でもは、先月の調査よりも潟湖全体の水量は多く、潟湖中央部のカキ礁は水没していた（Fig.4）。潟湖最北部の潟湖は、今回の調査でも出現していた。七北田川河口付近では、右岸砂州が大きく張り出し、3月に砂州が見られた左岸では、わずかに砂の堆積が確認できた（Fig.8□部）。

（門脇 駿）